

プレー中に取れる、あるいはズレたりする煩わしさが無いし、つけていても視界が広い (杉山力裕)

近年は子ども用の眼鏡の着用率が上がっているように感じますが、サッカーをするときは普通の眼鏡ではやはり危ない気がします。ボールが当たった衝撃でレンズが割れる、眼鏡自体も壊れる可能性があるが、そのためにサッカーをプレーすることをあきらめる子どもも多いと聞きます。でも

恐怖心も軽減

「アイガード」を着用した経験がないので、子どもたちにいろいろ話を聞いたことがあります。ひょっとしたらプレーしづらいんじゃないかと思ってしまう。しかし「アイガード」をつけてみると、顔をボールや相手選手の手が当たることへの怖さもなくて、思い切ってプレーできます。またある子どもは「僕は眼が悪いので、この『アイガード』は度付きなんです」と、『アイガード』のレンズはポリカーボネイトという割れづらい材質でできているのに度付き加工ができるんですよ。



クッション性も高い『アイガード』があれば、本人はもちろん、大人も安心して子どもにプレーさせることができます。もちろんコンタクトレンズをつけてプレーする子どももいますが、プレー中に取れる、あるいはズレたりする煩わしさが無いし、つけていても視界が広い『アイガード』の方がいい、という声も聞きました。バンドも取り外し可能で洗濯可能、清潔感も保てるようです。

眼の保護という面でも大事ですが、特に低学年の子どもには、ボールが顔に当たることの恐怖心が少なからずあり、それによってサッカーを楽しめない、あるいは思い切ったプレーができない状況が起こり得るもので、それを回避するために『アイガード』をつけてみるのも一つの手段だと思います。



アビスパ福岡
チーム強化部スカウト

杉山 力裕

大人が安心して子どもにプレーさせられる高機能

『SWANSアイガード』でサッカーを安全、安心に楽しむ

『SWANS アイガード』は幅広いボールスポーツに対応する度付きレンズ対応スポーツゴーグル。川崎フロンターレ、清水エスパルス、アビスパ福岡でゴールキーパーとして活躍、福岡在籍時に眼のケガを負った杉山力裕氏に眼の保護の観点から、『SWANS アイガード』着用のさまざまな利点を聞いた。

PROFILE

杉山力裕(すぎやま りきひろ)
1987年5月1日生まれ。静岡県出身。
麻機サッカースポーツ少年団(静岡)⇒キューズFC(静岡)⇒静岡学園高⇒川崎フロンターレ⇒清水エスパルス⇒アビスパ福岡でゴールキーパーとして活躍。現役引退後は強化部スカウトとして将来アビスパ福岡を背負って立つ選手を発掘する。

試合中のケガで眼に後遺症

私は2020年にアビスパ福岡で現役を退きましたが、その5年前の2017年に眼にケガを負いました。試合中に相手のシュートが顔面に当たり、前房出血と虹彩根部断裂という診断を受けました。

虹彩根部断裂を簡単に説明すると茶目の部分が衝撃によって切れてそこから出血して、茶目がいびつな形になるというものです。手術を受けたのですが完全には治らず、視力低下のほかにナイター時の照明や太陽光が人よりまぶしく感じてしまう症状が残りました。手術を受けて1カ月ほどで復帰しましたが、その後のプレーに少なからず影響が出たことは確かです。

そのケガを負ったことで、人より緑内障、白内障になる確率が高くなってしまったので、今も紫外線の多い日に外で活動する時にはスワンスのサンングラスを着用しています。軽いスクリーンな視界で見られるので良い商品です。

子どもに話を聞いてアイガードの良さを実感

今アビスパ福岡の強化部でスカウトの仕事を担当するようになってからも、現役時代のそういう経験があるので、プレーヤーの眼の保護に関するものすごく意識するようになりました。子どもたちに関しては特にです。プロになる、ならないは別に、サッカーというスポーツを生産通して楽しんで

ジュニア用、度付きレンズ対応スポーツ用ゴーグル

汗をかいてもズレにくく、衝撃にも強い SWANS アイガード。サッカー・野球・バレーボール・バスケットボール等、幅広いボールスポーツに対応。度付きレンズへの変更も可能なので、より安全にスポーツライフをサポート!

フェイスパッドが着脱・交換可能で曇りにくさに優れたロングセラーモデル



SVS-600N CLSM
本体代 ¥17,600(税込)

剛と柔を兼ね備え、フェイスパッドには抗菌クッション採用モデル



GDS-001 BK
本体代 ¥17,600(税込)

商品詳細、取扱店舗はこちら



※度付にする場合には別途レンズ代が必要になります。

山本光学株式会社 スワンス・カスタマーセンター 06-6783-7818 <https://swans.co.jp/>